

片山さん(3芦別高年)東西戦で花園へ



全道高校ラグビー北選手権大会初戦で合同チームが勝利し喜ぶ片山さん。東西対抗戦に向けて「3年間の集大成」と闘志を燃やす。19日、市なまじ山総合運動公園

来月開催の18合同チームに選出

【声別】芦別高ラグビー部の片山琉雅さん(3年)が花園ラグビー場(東大阪市)で来年1月5日に開かれる18歳以下の「第17回U18合同チーム東西対抗戦」の東軍メンバーに選ばれた。片山さんは「花園に行けなかった仲間たちの分も頑張りたい」と話している。

片山さんが一員として
プレーした声別・羽幌・
富良野の合同チームは、
9月の全道高校ラグビー
北選手権大会で、遠軽と
同点優勝した。全国大会
(花園)出場は、抽選で
遠軽に決まり涙をのん

だ。
東西対抗戦は部員不足
でチームを編成できな
い高校の選手に花園で
プレーする機会を与えよう
と日本ラグビーフットボ
ール協会が全国高校大会
準決勝と同日に行ってい

「3年間の集大成 全力で戦う」

る。
片山さんは8月に長野県で開かれた「全国高校合同チーム大会」に、北海道選抜のメンバーとして出場。活躍が認められ、東軍メンバー(25人)に選出された。北海道からは羽幌高の若米地愁さん(3年)を含め計4人。

10月の国民スポーツ大会にも少年男子の部の道代表に選出された片山さん。11月には、市スポーツ協会表彰の奨励賞を芦別高ラグビー部と個人の両方で受賞した。岐阜県の朝日大学にラグビーでの推薦入学も決まった。

片山さんは現在、東西対抗戦に向けて、声別高校内のトレーニングルームなどで週2、3回、約1時間、ウェイトトレーニングなどを行っている。「東西対抗戦には全国から高い技術を持つ選手が集まるので、今から楽しみ。3年間の集大成として全力で戦う」と力を込めた。

1月2日に出発し、同3、4日に東軍の合同練習に参加し、5日の試合に臨む。(安戸透)